

町 県 民 税

町県民税は、町内に住所を有し、前年に一定以上の所得があった人、もしくは町内に住所がない人でも、町内に事務所・事業所・家屋敷がある人が課税されます。

収納された税金は、町民税約6割、県民税約4割に配分され、県や町が行う身近なサービスの費用として使われます。

【町県民税の課税対象者】

- ◎ 1月1日現在、和木町に住所を有する人
- ◎ 和木町に事務所・事業所・家屋敷を所有している人で町外に住所がある人。

【税額の算出方法】

町県民税は前年中の所得を基準として計算され、均等割と所得割があります。

- ◎ 均等割（一律に課税されます。）

| | |
|-----|-----------|
| 町民税 | 3, 0 0 0円 |
| 県民税 | 1, 5 0 0円 |

- ※ 県民税には「やまぐち森林づくり県民税」500円が含まれています。
- ※ 2024（令和6）年度から、国税の一種である森林環境税が1人年額1, 000円課税され、均等割と合わせて徴収されます。

- ◎ 所得割（通常、次の計算式で求めます。）

$$(\text{前年中の所得金額} - \text{所得控除}) \times \text{税率} - \text{税額控除} = \text{所得割額}$$

- ※ 前年中の所得は収入金額から必要経費・給与所得控除等を差し引いて求めます。
- ※ 所得控除には基礎控除、扶養控除、社会保険料控除などがあります。
- ※ 所得割の税率は、一律10%（町民税6%・県民税4%）です。

【町県民税が課税されない人】

- ◎ 均等割も所得割も課税されない人

- ・ 生活保護法の規定による生活扶助を受けている人
- ・ 障害者、未成年者、寡婦または寡夫で前年中の合計所得金額が135万円以下の人
- ・ 前年の合計所得金額が次に掲げる額以下の人

| | |
|------------|----------------------------|
| 扶養親族がいない場合 | 28万円+10万円 |
| 扶養親族がいる場合 | 28万円×（扶養の人数+1）+16万8千円+10万円 |

◎ 所得割が課税されない人

- ・ 前年の総所得金額等が次に掲げる額以下の人

| | |
|------------|----------------------------|
| 扶養親族がいない場合 | 35 万円+10万円 |
| 扶養親族がいる場合 | 35 万円×（扶養の人数+1）+ 32万円+10万円 |

【納税の方法】

町県民税の納入方法には、普通徴収、給与特徴、年金特徴の3通りがあります。

| 徴収方法 | 説明 | 納期限 |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 普通徴収 | 税額を年4回の納期に分けて納めていただきます。（口座振替や納付書による納付） | 第1期： 6月末日 第2期： 8月末日 第3期：10月末日 第4期： 1月末日 |
| 給与特徴 （給与からの特別徴収） | 給与支払者（会社など）が、毎月（6月から翌年の5月までの12か月）給与から税金を差し引いて町に納めます。 | 給与から徴収した月の翌月の10日 |
| 年金特徴 （年金からの特別徴収） | 年金支払者（日本年金機構日本年金機構等）が、年6回（偶数月）の年金の支払の際に、年金際に、年金から税金を差し引いて町に納めます。（年金所得にかかる税額のみ対象） | 年金支給月の翌月の10日 |

※ 上記納期限が土・日・祝日の場合は、その翌日が納期限となります。

【町県民税の申告について】

和木町に住所のある人は、原則として3月15日までに町県民税申告書を提出しなければいけません。

ただし、次の項目に該当する人は申告の必要はありません。

- ・ 所得税の確定申告をした人
- ・ 前年中の所得が給与所得のみの人で、会社から役場に給与支払報告書が提出されている人、または公的年金に係る所得のみの人など